

第35回山形県健康福祉祭ソフトボール大会開催要項

- 1 主 催 山形県 社会福祉法人山形県社会福祉協議会
- 2 主 管 山形県ソフトボール協会 村山地区ソフトボール協会
- 3 期 日 令和8年9月23日(祝)
- 4 会 場

山形県総合運動公園（天童市山王1-1）運動広場

5 大会日程

- (1) 監督会議 9月23日(祝) 8:30～ 運動広場A球場
- (2) 競技開始 9月23日(祝) 9:30～ 運動広場A・B球場
- (3) 表彰式 9月23日(祝) 15:30～ 運動広場A球場

6 参加資格

参加者は、59歳以上（昭和43年4月1日以前に生まれた者）の男子とする。

7 出場資格

- (1) 本大会に出場するチームは、各地区協会に按分方式により割り当てられた数で予選会を通過したチーム又は推薦により出場権を得たチームに限る。
- (2) チーム編成は、監督1名、選手18名以内とする。ただし、監督は選手を兼ねることができるものとする。その場合は18名以内で選手登録をするものとする。（コーチは認めない。）

8 競技規則

2026年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャル・ソフトボール・ルールを準用する。ただし、次の特別規則を設ける。

- (1) 投球距離は、13.11メートルとする。
- (2) 金属製（セラミックス製を含む。）スパイクの使用は禁止する。
- (3) 捕手は、捕手用ヘルメット、スロートガード付きマスク、ボディプロテクター及びレガースを着用する。
- (4) 打者、打者走者、走者、次打者及びベースコーチは、(公財)日本ソフトボール協会公認のヘルメットを着用する。
- (5) ユニフォームは、チームとして統一されたものとし、監督30番、主将10番、選手1番～99番のユニフォームナンバーを付けるものとする。ただし、コーチは認めないので、31番、32番は選手として使用すること。
- (6) ベンチに入ることができるのは、監督及び選手に限るものとする。
- (7) 競技場に関する特別規定は別に定める。

9 試合方法

- (1) 試合は、トーナメント戦方式とする。
- (2) 試合は、5回（イニング）とし、60分を過ぎて新しいイニングに入らない。ただし、終了時に同点の場合は、最終守備者9名による抽選で勝敗を決する。

10 試合球

(公財)日本ソフトボール協会検定ゴム12インチ球とし、主催者が準備する。

11 申込み方法

出場チームは、別紙「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、参加者の生年月日（年齢）が確認できる書類を添付し、9月8日（火）まで郵送またはメールで申し込むこと。（期限厳守）なお参加料は当日持参とする。

〒990-2482 山形市久保田 1-8-14-7

村山地区ソフトボール協会 事務局長 阿部 博 あて

携帯電話 090-6228-4794 E-mail: hrsa07@outlook.jp

12 参 加 料 1チーム 2,000円

13 組 合 せ 試合の組合せは、9月12日（土）15時30分から代理抽選を行う。

14 監督会議

令和8年9月23日（祝）午前8時30分から会場において行うので、出場するチームの監督は必ず出席すること。

15 傷害の処置

主催者等は、選手の傷害について、応急処置のほかは一切の責任を負わないので、参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入しておくこと。

16 表 彰

上位入賞（優勝、準優勝、第3位）チームには優秀賞を贈り、その他のチームには敢闘賞を贈る。

17 そ の 他

- (1) 参加者は自己の責任において参加するものとし、主催者等は傷害、紛失、事故等について一切の責任を負わない。
- (2) 出場チームは、必ず監督等によって引率され、監督は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (3) 「参加申込書」に記載されている参加者の生年月日（年齢）を確認するため、有効期限内である「健康保険資格確認書・マイナンバーカードまたは運転免許証」の写しを必ず添付すること。
また、氏名については、参加申込書と証明する書類の記載が一致すること。
- (4) 荒天や競技場の状況などで試合が実施できない場合は、参加チーム代表者による抽選によって決定する。
- (5) 例年翌年度の全国大会へは本大会で優勝したチームに出場権を与えているが、令和9年度は全国健康福祉祭を開催しないので出場することはできない。
- (6) この要項に記載のない事項については、監督会議において連絡又は協議するものとする。

大会の開催に関する問い合わせ先

村山地区ソフトボール協会 事務局長 阿部 博

携帯電話 090-6228-4794 E-mail: hrsa07@outlook.jp